

令和2年9月4日（金曜）

議事日程 第1号

令和2年9月4日（金曜） 午前10時開議

- | | | |
|------|--------|------------------------------------|
| 第 1 | 会期の件 | |
| 第 2 | 議第192号 | 専決処分の報告について |
| 第 3 | 議第193号 | 令和2年度熊本市一般会計補正予算 |
| 第 4 | 議第194号 | 同 植木中央土地区画整理事業会計補正 予算 |
| 第 5 | 議第195号 | 同 公債管理会計補正予算 |
| 第 6 | 議第196号 | 同 水道事業会計補正予算 |
| 第 7 | 議第197号 | 同 下水道事業会計補正予算 |
| 第 8 | 議第198号 | 同 交通事業会計補正予算 |
| 第 9 | 議第199号 | 熊本市エンターテインメント支援基金条例の一部改正 について |
| 第 10 | 議第200号 | 熊本市立図書館設置条例の一部改正について |
| 第 11 | 議第201号 | 熊本市老人福祉センター条例の一部改正について |
| 第 12 | 議第202号 | 熊本市公衆浴場基準条例の一部改正について |
| 第 13 | 議第203号 | くまもと森都心プラザ条例の一部改正について |
| 第 14 | 議第204号 | 熊本市新型コロナウイルス感染症金融対策基金条例の 制定について |
| 第 15 | 議第205号 | 市道の認定について |
| 第 16 | 議第206号 | 同 |
| 第 17 | 議第207号 | 同 |
| 第 18 | 議第208号 | 同 |
| 第 19 | 議第209号 | 同 |
| 第 20 | 議第210号 | 同 |
| 第 21 | 議第211号 | 同 |
| 第 22 | 議第212号 | 同 |
| 第 23 | 議第213号 | 同 |
| 第 24 | 議第214号 | 同 |
| 第 25 | 議第215号 | 同 |
| 第 26 | 議第216号 | 同 |
| 第 27 | 議第217号 | 同 |
| 第 28 | 議第218号 | 同 |
| 第 29 | 議第219号 | 同 |
| 第 30 | 議第220号 | 同 |

| | | | |
|-------|------------|-------------------------------|---------------------------|
| 第 3 1 | 議第 2 2 1 号 | 市道の認定について | |
| 第 3 2 | 議第 2 2 2 号 | 同 | |
| 第 3 3 | 議第 2 2 3 号 | 同 | |
| 第 3 4 | 議第 2 2 4 号 | 同 | |
| 第 3 5 | 議第 2 2 5 号 | 同 | |
| 第 3 6 | 議第 2 2 6 号 | 同 | |
| 第 3 7 | 議第 2 2 7 号 | 同 | |
| 第 3 8 | 議第 2 2 8 号 | 同 | |
| 第 3 9 | 議第 2 2 9 号 | 同 | |
| 第 4 0 | 議第 2 3 0 号 | 同 | |
| 第 4 1 | 議第 2 3 1 号 | 同 | |
| 第 4 2 | 議第 2 3 2 号 | 和解の成立について | |
| 第 4 3 | 議第 2 3 3 号 | 財産の取得について | |
| 第 4 4 | 議第 2 3 4 号 | 同 | |
| 第 4 5 | 議第 2 3 5 号 | 工事請負契約締結について | |
| 第 4 6 | 議第 2 3 6 号 | 同 | |
| 第 4 7 | 議第 2 3 7 号 | 令和元年度熊本市各会計（公営企業会計を除く。）決算について | |
| 第 4 8 | 議第 2 3 8 号 | 同 | 病院事業会計決算の認定について |
| 第 4 9 | 議第 2 3 9 号 | 同 | 水道事業会計利益の処分及び決算の認定について |
| 第 5 0 | 議第 2 4 0 号 | 同 | 下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について |
| 第 5 1 | 議第 2 4 1 号 | 同 | 工業用水道事業会計利益の処分及び決算の認定について |
| 第 5 2 | 議第 2 4 2 号 | 同 | 交通事業会計決算の認定について |
| 第 5 3 | 議第 2 4 3 号 | 工事請負契約の変更について | |

午前10時00分 開会

○紫垣正仁議長 おはようございます。令和2年第3回定例会は本日をもって招集されました。

これより会議を開きます。

この際、申し上げます。

令和2年7月豪雨災害により亡くなられた方々に対し哀悼の意を表するため、1分間の黙禱をささげたいと存じます。全員、御起立を願います。

黙禱。

黙禱を終わります。御着席願います。

○紫垣正仁議長 次に、会議規則第83条の規定により、会議録署名議員を指名いたします。

高瀬千鶴子議員及び三森至加議員をお願いいたします。

○紫垣正仁議長 日程に入るに先立ちまして御報告いたします。

市長、監査委員並びに教育長より、関係法令に基づき送付を受けました報告書類は、お手元に配付いたしておりますので、これにより御承知おき願います。

[配付した書類]

市長より、

地方自治法第122条の規定に基づく

令和2年度補正予算に関する説明書

地方自治法第180条第2項の規定に基づく

報第32号 専決処分の報告について

地方自治法第233条第3項の規定に基づく

令和元年度（2019年度）熊本市一般会計・特別会計（公営企業会計を除く。）歳入歳出決算審査意見書

同条第5項の規定に基づく

令和元年度決算状況報告書

及び

令和元年度決算附属書

地方自治法第241条第5項の規定に基づく

令和元年度美術品等取得基金運用状況報告書

及び

令和元年度（2019年度）熊本市基金運用状況審査意見書

地方自治法第243条の3第2項の規定に基づく

報第17号 一般財団法人熊本市国際交流振興事業団の経営状況について

報第18号 公益財団法人熊本市美術文化振興財団の経営状況について

報第19号 公益財団法人熊本市学校給食会の経営状況について

報第20号 公益財団法人くまもと地下水財団の経営状況について

報第21号 公益財団法人熊本市上下水道サービス公社の経営状況について

報第22号 一般財団法人熊本市勤労者福祉センターの経営状況について

報第23号 一般財団法人熊本テルサの経営状況について

報第24号 株式会社熊本流通情報センターの経営状況について

報第25号 一般財団法人熊本国際観光コンベンション協会の経営状況について

報第26号 一般財団法人熊本市社会教育振興事業団の経営状況について
報第27号 公益財団法人熊本県武道振興会の経営状況について
報第28号 一般財団法人白川水源地域対策基金の経営状況について
地方公営企業法第30条第4項の規定に基づく
令和元年度（2019年度）熊本市公営企業会計決算審査意見書
同条第6項の規定に基づく
令和元年度熊本市病院、水道、下水道、工業用水道、交通各事業決算報告書
及び財務諸表
地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第1項の規定に基づく
報第29号 財政の健全性に関する比率について
地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第1項及び第22条第1項の
規定に基づく
令和元年度（2019年度）決算に基づく健全化判断比率等審査意見書
地方公共団体の財政の健全化に関する法律第22条第1項の規定に基づく
報第30号 資金不足比率について
熊本市債権管理条例第14条第2項の規定に基づく
報第31号 債権の放棄の報告について
監査委員より、
地方自治法第235条の2第3項の規定に基づく
熊監発第121号 例月出納検査の結果について
教育長より、
地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項の規定に基づく
教政発第308号 令和2年度（2020年度）熊本市教育委員会事務事業
点検評価報告書（令和元年度事業分）について

○紫垣正仁議長 日程第1「会期の件」についてお諮りいたします。

今回の定例会の会期は、本日から9月29日まで26日間とすることに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○紫垣正仁議長 御異議なしと認めます。

よって、会期は本日から9月29日まで26日間とすることに決定いたしました。

○紫垣正仁議長 日程第2ないし日程第53を一括議題といたします。

市長の提案理由の説明を求めます。

〔大西一史市長 登壇〕

○大西一史市長 おはようございます。

提案理由の説明に先立ちまして、2点御報告を申し上げます。

まず、新型コロナウイルス感染症への対応についてであります。

本市におきましては、7月20日に約2か月半ぶりとなる新規感染者が確認されて以降、多数の感染者が確認され、先週8月25日から31日までの1週間では、新規感染者が39例と、6週連続で最多を更新しております。

リスクレベルについても、8月4日からレベル4（特別警報）を継続しているところです。

また、前述の1週間における感染者の状況につきましては、20歳から30歳代が半数を超えるほか、新たなクラスターも発生するなど、夜の飲食店に起因する感染が多く見られております。

これまで、接触確認アプリCOCOAの導入促進や、飲食店等への感染拡大防止対策支援などを進めてきたところですが、加えて、検査を希望する夜の飲食店の従業員の方々を対象にPCR検査を行うこととし、市中における感染拡大防止を図ってまいりたいと考えております。

市民の皆様には、引き続き新しい生活様式の実践をはじめ、家庭内での感染防止対策に取り組んでいただくとともに、日常生活における不要不急の外出を控えていただくようお願い申し上げます。

本市では、この感染症が市民生活や地域経済に及ぼしている甚大な影響に対して、的確かつ計画的に対応していくため、熊本市経済再建・市民生活安心プランを策定しているところであり、今定例会の各常任委員会で御説明し、御意見を賜りたいと考えております。

引き続き、全庁を挙げて、新型コロナウイルス感染症に対し、緊張感を持って感染拡大防止等に取り組んでまいりますので、議員各位におかれましては、御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

次に、令和2年7月豪雨の被災地に対する支援について御報告いたします。

本日で発災から2か月が経過いたしました。今回の豪雨では、多くの貴い命や財産が失われるなど、甚大な被害がもたらされており、被災地では懸命な復旧作業が今もお進められております。

先ほど黙禱をささげたところでございますが、改めましてお亡くなりになられた方々に衷心より哀悼の意を表しますとともに、被災された全ての皆様に謹んでお見舞い申し上げます。

本市といたしましては、被災自治体からの要請を受け、人吉市をはじめとする8つの自治体並びに八代地区をはじめとした4地区に対し、7月4日以降、延べ5,000名を超える職員を派遣し、人命救助や応急給水活動などの支援を行ってまいりました。

また、7月8日には、国より人吉市の対口支援団体に本市が決定されたことから、総括的な災害マネジメント支援をはじめ、住家被害認定調査や避難所運営などの支援を継続的に行ってまいりました。その際、本市による物的支援においては、災害協定

を締結している関係各社、団体から多大なる御協力をいただいたところであり、この場をお借りして心から御礼を申し上げます。

今後とも、被災された皆様が一日も早く元の生活に戻ることができるよう、県をはじめ全国市長会や指定都市市長会とも連携を図りながら、支援協力を努めてまいります。

それでは、提出議案について説明に入らせていただきます。

今回の補正予算案は、新型コロナウイルス感染症への対策経費をはじめ、平成28年熊本地震や豪雨災害からの復旧経費など、今後の業務推進上、速やかに対応する必要があるものを計上しております。

まず、補正予算案の概要について申し上げますと、一般会計において14億7,303万円の増額、補正後の予算額4,506億2,889万円、特別会計において3億3,130万円の減額、補正後の予算額2,079億7,257万円、企業会計において723万円の増額、補正後の予算額817億8,986万円となり、全会計の合計では補正額11億4,896万円、合計の補正後予算額は7,403億9,132万円となりました。

補正後の予算を前年同期と比較いたしますと、一般会計では20%の増、特別会計では2.9%の減、企業会計では3.6%の減、全体の合計額では9.8%の増となっております。

主な内容について申し上げますと、まず、新型コロナウイルス感染症対策関連の補正予算ですが、今回の補正予算案では合計で54億8,257万円を計上しております。

分野別に申し上げますと、まず、政策部門では、地元クリエイター等を活用した動画プロモーションに係る経費のほか、財政部門においては、市税の過年度還付金でございます。

次に、文化市民部門では、地元アーティストの方々に対し、新たな発表の場をマッチングする経費のほか、文化ホールの客席に設置するヒトガタボードのデザイン募集経費などがございます。

次に、健康福祉部門では、ひとり親世帯へ1世帯2万円の生活支援金を支給する経費に加え、里帰り出産が困難となった妊婦の方々に対し、育児等支援サービスの利用経費を支援するほか、SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）を活用し、生活不安や心の悩みに関する相談体制を拡充する経費などがございます。

次に、経済観光部門では、中小企業者の総合相談窓口の設置期間を延長する経費のほか、商店街等やタクシー協会がプレミアムつき商品券事業等を実施する際の助成経費などがございます。

また、中小企業者が制度融資を借り入れた際の利子を補給するほか、来年度以降の利子補給に備え、新型コロナウイルス感染症金融対策基金へ積立てを行います。

次に、都市建設部門では、歴史的な景観資源等を有する地区のPRや夜間演出に要する経費などのほか、教育部門では、市立高校等のICT環境の整備として、生徒へノート型端末を1人1台整備する経費などがございます。

続きまして、平成28年熊本地震関連の補正予算ですが、今回の補正予算案では合計で8億3,469万円を計上しております。

主な内容につきましては、城南B&G海洋センターの復旧に要する経費のほか、近見地区の液状化防止対策に要する経費に加え、熊本城の特別公開に向け、施設管理等を外部委託するための債務負担行為などがございます。

続きまして、豪雨災害関連の補正予算ですが、今回の補正予算案では合計で3億8,599万円を計上しております。

主な内容につきましては、令和2年7月豪雨により甚大な被害を受けた被災地への職員派遣に関連する経費をはじめ、市内の農地や土木施設等の復旧に要する経費などのほか、被災した農漁業者が融資を受ける際の利子補給等の債務負担行為でございます。

その他、熊本市優待証の有効期限を延長する経費などのほか、水前寺競技場の屋根を解体する経費に加え、力合小学校ほか9校の給食調理等の委託に伴う債務負担行為などに計3億594万円を計上しております。

以上が補正予算の歳出の説明であります。これを賄う財源として、それぞれの歳出に見合う地方創生臨時交付金をはじめとした国・県支出金等の特定財源や市債を計上しますとともに、一般財源として繰越金を充当しておりますほか、新型コロナウイルス感染症対策の財源としまして、エンターテインメント支援基金も活用することとしております。

さらに、第2回定例会でも御議論をいただきましたが、特に感染症対策に人員と財源を確保し、様々な対策に集中して取り組む必要があることから、今年度予算についても見直しを行い、減額補正を計上しております。

続きまして、条例等の議案であります。主なものとしまして、まず、熊本市エンターテインメント支援基金条例の一部改正について御説明いたします。

これは、エンターテインメントに関する施策を持続的に推進するために、基金の設置目的を拡充する改正を行うものであります。

次に、熊本市新型コロナウイルス感染症金融対策基金条例の制定についてであります。これは新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小企業者の資金繰りの円滑化を図るために実施する利子補給事業について、それに要する経費の財源に充てることを目的に新型コロナウイルス感染症金融対策基金を設置するため、条例を制定するものであります。

続きまして、専決処分について御説明いたします。

補正予算に関する専決処分については、7月下旬以降、本市において新型コロナウイルスへの感染者が急増し、早急に対策を講じる必要があったことから、保健所体制の強化やPCR等の検査体制の充実、飲食店等における感染防止対策支援を緊急対策第7弾として取りまとめ、9億6,340万円について専決処分を行ったものであります。

この専決処分については、地方自治法第179条第3項の規定に基づき、市議会に報

告するとともに承認を求めるものであります。

その他の議案につきましては、末尾に簡単な理由を付しておきましたので、説明を省かせていただきます。

以上で説明を終わりますが、何とぞ慎重に御審議の上、御賛同いただきますよう、お願い申し上げます。

○紫垣正仁議長 市長の提案理由の説明は終わりました。

それでは議案を付託いたします。

お手元に配付しております付託議案一覧表のとおり、それぞれ関係委員会に付託いたします。

令和2年
第3回定例会 委員会付託議案一覧表

予算決算委員会

- | | |
|--------|-----------------------------------|
| 議第192号 | 専決処分の報告について |
| 議第193号 | 令和2年度熊本市一般会計補正予算 |
| 議第194号 | 同 植木中央土地区画整理事業会計補正予算 |
| 議第195号 | 同 公債管理会計補正予算 |
| 議第196号 | 同 水道事業会計補正予算 |
| 議第197号 | 同 下水道事業会計補正予算 |
| 議第198号 | 同 交通事業会計補正予算 |
| 議第199号 | 熊本市エンターテインメント支援基金条例の一部改正について |
| 議第204号 | 熊本市新型コロナウイルス感染症金融対策基金条例の制定について |
| 議第237号 | 令和元年度熊本市各会計（公営企業会計を除く。）決算について |
| 議第238号 | 同 病院事業会計決算の認定について |
| 議第239号 | 同 水道事業会計利益の処分及び決算の認定について |
| 議第240号 | 同 下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について |
| 議第241号 | 令和元年度熊本市工業用水道事業会計利益の処分及び決算の認定について |
| 議第242号 | 同 交通事業会計決算の認定について |

総務委員会

- | | |
|--------|-----------|
| 議第233号 | 財産の取得について |
| 議第234号 | 同 |

| | |
|---------|------------------------|
| 議第235号 | 工事請負契約締結について |
| 議第236号 | 同 |
| 議第243号 | 工事請負契約の変更について |
| 教育市民委員会 | |
| 議第200号 | 熊本市立図書館設置条例の一部改正について |
| 厚生委員会 | |
| 議第201号 | 熊本市老人福祉センター条例の一部改正について |
| 議第202号 | 熊本市公衆浴場基準条例の一部改正について |
| 議第232号 | 和解の成立について |
| 経済委員会 | |
| 議第203号 | くまもと森都心プラザ条例の一部改正について |
| 都市整備委員会 | |
| 議第205号 | 市道の認定について |
| 議第206号 | 同 |
| 議第207号 | 同 |
| 議第208号 | 同 |
| 議第209号 | 同 |
| 議第210号 | 同 |
| 議第211号 | 同 |
| 議第212号 | 同 |
| 議第213号 | 同 |
| 議第214号 | 同 |
| 議第215号 | 同 |
| 議第216号 | 同 |
| 議第217号 | 同 |
| 議第218号 | 同 |
| 議第219号 | 同 |
| 議第220号 | 同 |
| 議第221号 | 同 |
| 議第222号 | 同 |
| 議第223号 | 同 |
| 議第224号 | 同 |
| 議第225号 | 同 |
| 議第226号 | 同 |
| 議第227号 | 同 |
| 議第228号 | 同 |
| 議第229号 | 同 |

議第230号 市道の認定について

議第231号 同

○紫垣正仁議長 本日の日程はこれをもって終了いたしました。

この際、お諮りいたします。

明5日から9月7日まで3日間は、休日並びに議案調査のため休会といたしたいと存じますが、御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○紫垣正仁議長 御異議なしと認めます。

よって、明5日から9月7日まで3日間は休会することに決定いたしました。

次会は、9月8日定刻に開きます。

○紫垣正仁議長 それでは、本日はこれをもって散会いたします。

午前10時15分 散会

○本日の会議に付した事件

一、議事日程のとおり

令和2年9月4日

出席議員 48名

| | | | |
|-----|-------|-----|--------|
| 1番 | 紫垣正仁 | 2番 | 上田芳裕 |
| 3番 | 山本浩之 | 4番 | 北川哉 |
| 5番 | 古川智子 | 6番 | 島津哲也 |
| 7番 | 吉田健一 | 8番 | 伊藤和仁 |
| 9番 | 平江透 | 10番 | 荒川慎太郎 |
| 11番 | 齊藤博 | 12番 | 田島幸治 |
| 13番 | 日隈忍 | 14番 | 吉村健治 |
| 15番 | 山内勝志 | 16番 | 緒方夕佳 |
| 17番 | 高瀬千鶴子 | 18番 | 三森至加 |
| 19番 | 大畷澄雄 | 20番 | 光永邦保 |
| 21番 | 高本一臣 | 22番 | 福永洋一 |
| 23番 | 西岡誠也 | 24番 | 田上辰也 |
| 25番 | 浜田大介 | 26番 | 井本正広 |
| 27番 | 藤永弘 | 28番 | 原口亮志 |
| 29番 | 田中敦朗 | 30番 | 小佐井賀瑞宜 |
| 31番 | 寺本義勝 | 32番 | 原亨 |
| 33番 | 大石浩文 | 34番 | 村上博 |
| 35番 | 那須円 | 36番 | 園川良二 |
| 37番 | 澤田昌作 | 38番 | 田尻善裕 |
| 39番 | 満永寿博 | 40番 | 田中誠一 |
| 41番 | 津田征士郎 | 43番 | 藤山英美 |
| 44番 | 落水清弘 | 45番 | 倉重徹 |
| 46番 | 三島良之 | 47番 | 坂田誠二 |
| 48番 | 白河部貞志 | 49番 | 上野美恵子 |

説明のため出席した者

| | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 市 長 | 大 西 一 史 | 副 市 長 | 多 野 春 光 |
| 副 市 長 | 中 村 賢 | 政 策 局 長 | 田 中 俊 実 |
| 総 務 局 長 | 深 水 政 彦 | 財 政 局 長 | 田 中 陽 礼 |

職務のため出席した事務局職員

| | | | |
|---------|---------|-----------|-----------|
| 事 務 局 長 | 富 永 健 之 | 事 務 局 次 長 | 和 田 仁 |
| 議 事 課 長 | 池 福 史 弘 | 調 査 課 長 | 下 錦 田 英 夫 |